

2022
シヨパン ピアノソロ&コンチェルトの夕べ(小林仁編曲 弦楽六重奏版)
鎌倉ニューイヤーズコンサート

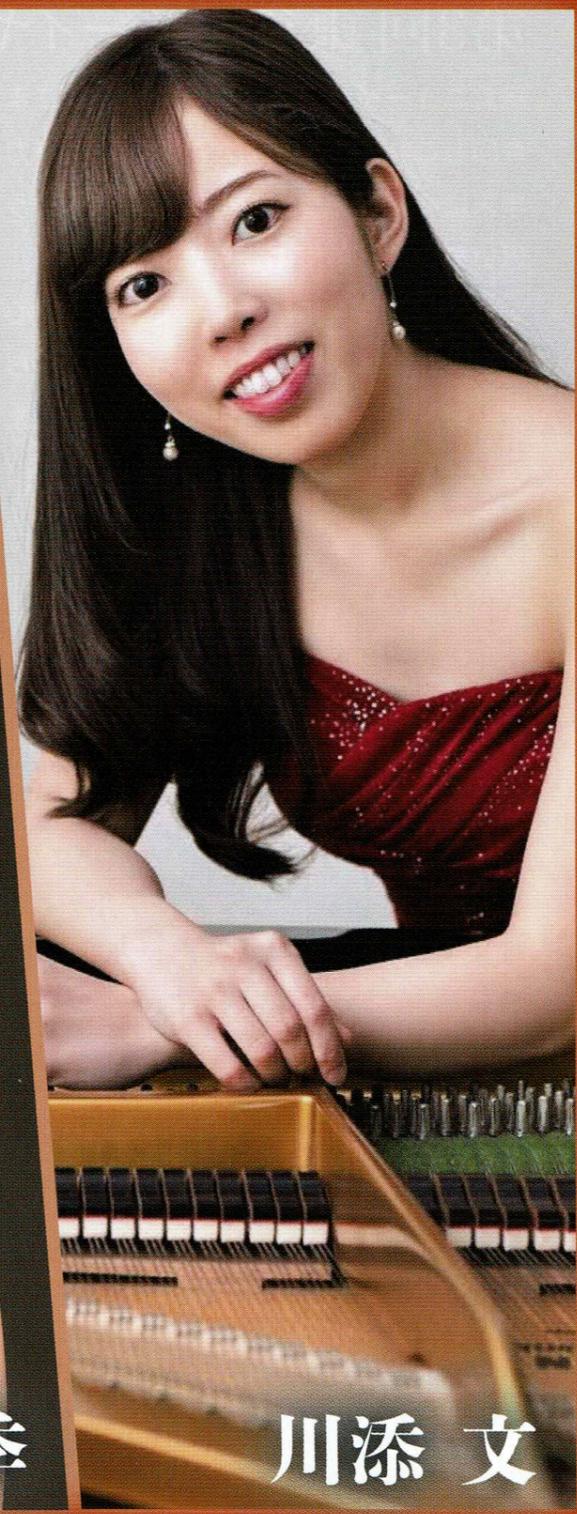
ヨーロッパで賞賛を浴びた若きピアニストによる



伊藤 順一



山縣 美季



川添 文

Program

アンダンテスピナートと華麗なる大ポロネーズ op.22<弦楽六重奏版>
ピアノ協奏曲 第1番 op.11<弦楽六重奏版>
ピアノ協奏曲 第2番 op.21<弦楽六重奏版>

東京交響楽団メンバーによる 弦楽6重奏メンバー

第1ヴァイオリン	土屋杏子	チェロ	寺田達郎
第2ヴァイオリン	小寺麻由	コントラバス	安田修平
第1ヴィオラ	西村真紀		
第2ヴィオラ	高山 愛		

2022年1月21日(金)

18時30分開演 / 17時45分開場
鎌倉芸術館 小ホール 鎌倉市大船6-1-2

入場料 一般3500円 当日4000円
ペアチケット 6000円<限定50組>
プラチナ(70歳以上) 2500円
中学生以下 無料<限定数 ご予約制>
全席自由席 ※未就学児入場不可

チケット販売

島森書店 ☎0467-22-0266
たらば書房 ☎0467-22-2492
カメラのさくらや(鎌倉駅前) ☎0467-22-1877
鎌倉芸術館チケットセンター ☎0120-1192-40 (10:00~19:00)
鎌倉芸術館 1F インフォメーション(9:00~19:00)
逗子文化プラザ受付 ☎046-870-6622



クレア・ムジーク (チケット購入サイト)

【主催】NPO法人湘南クラシックアーティストパラダイス
【後援】鎌倉市 / 公社)鎌倉市観光協会 / 株式会社ジェイコム神奈川・湘南 / 鎌倉エフエム放送株式会社 / 株式会社タウンニュース社 / 鎌倉ビジネスソサエティ / WARPワールドアーティストパラダイス / 一般社団法人 全日本ピアノ指導者協会(ピティナ) / 株式会社カマクラン / 有限会社グローブ



お問い合わせ・チケットご予約
NPO法人 湘南クラシックアーティストパラダイス
☎0467-24-5695

新型コロナ感染防止のため
※ご来場はマスク着用をお願い致します。
※当日、手指の消毒、検温及び緊急ご連絡先記入等をお願い致します。

第3回鎌倉ニューイヤーコンサートに寄せて

鎌倉ニューイヤーコンサートもお陰さまで3回目を迎える事ができました。

今回もこれからの活動が期待される魅力的な3名のピアニストをお迎えしての開催となります。

年末にベートーヴェンの第九を聴くように、新年は「鎌倉でショパンのコンチェルトを聴く」という習慣が根付いたら、という思いを開催する度に強く思います。

ショパンの音楽には、優美で、そして心を熱くする魅力に溢れています。

ショパンの熱い想いが込められた素晴らしい名曲を素晴らしいピアニストの演奏でお楽しみ頂けましたら嬉しく思います。

ご来場を心よりお待ちしております。

NPO法人湘南クラシックアーティストパラダイス
理事長 澤田 エリザ



Profile

小林 仁(編曲)

東京芸術大学ピアノ科を首席で卒業。第25回日本音楽コンクール優勝・特賞受賞。ドイツ・バイエルン州の給費留学生としてミュンヘンに留学。1960年ワルシャワショパン国際ピアノコンクール入選。2009年9月ポーランド政府よりポーランド文化へ大きな貢献をはたしたとして、最高位の文化勲章である「グロティア・アルティス文化功労ゴールド勲章」を叙勲。

東京芸術大学名誉教授、札幌大谷大学音楽学部長、洗足学園音楽大学特別教授、日本ショパン協会顧問、日本ピアノ教育連盟名誉会長、日本演奏連盟常任理事。

特設

マルシェムジカ

(音楽雑貨)

かわいい音楽&猫雑貨、CD等をホワイトにて販売いたします!

例)クリアファイル/メモ帳/ポーチ
タオルハンカチ/バッグなど

(収益は音楽家支援に活用させていただきます。)



伊藤 順一
(ピアノ)

4歳よりヤマハにてピアノを始め及川良子氏に師事し、その後ヤマハピアノ演奏研究コース、東京芸術大学音楽学部附属音楽高等学校、同大学にて秦はるひ氏に師事し、在学中に第21回彩の国・埼玉ピアノコンクール金賞、第4回横浜国際音楽コンクール大学の部第1位、並びにパリ・エコールノルマル音楽院への奨学金を得て2011年よりフランスに渡りエコールノルマル音楽院へ留学。Henri Barda氏のクラスで学び演奏課程を首席で修了。

翌年コンサーティストディプロムをピアノ、室内楽共に満場一致の首席、審査員特別賞で修了し、2014年パリのサル・コルトーにてソロリサイタルを開催。その後パリ国立高等音楽院伴奏科を経て、リヨン国立高等音楽院ピアノ科にてHervé N'Kaoua、Thierry Rosbach両氏に師事し研鑽を積み、2016年よりシャトゥ、ステファノ・マリツァ、ニースなどの各国際コンクールで第1位を受賞、その他イタリア、スペイン、クロアチアなどヨーロッパ各地のコンクールに上位入賞し、バカウフィルハーモニーやオーケストラサウンドィフ、クロアチア放送交響楽団と共演。

2017年には2台ピアノで第91回レオポルド・ベラン国際コンクールにおいて第1位を受賞。

2018年フランス リヨンのゲーテサロン、2019年イタリア南部バルレッタにて2夜連続のソロリサイタルを開催。

その後完全帰国し、日本ショパン協会主催 第4回日本ショパンコンクールにおいて第1位を受賞。

昨年ソロアルバム CD「僕のショパン」をリリースし、CD 発売記念として開催したソロリサイタルでの演奏が評価され、毎年ショパン作品に優れた演奏を示したピアニストに贈られる「2020年 第47回日本ショパン協会賞」を受賞。

また、以前より室内楽の分野でもデュオ、カルテット、2台ピアノなどのアンサンブルコンサートを日本とフランスで主宰し、多くのアーティストの共演者としても活躍、また毎年フランス中部ノアンの講習会でYves Henry氏のアシスタントを務めている。

現在、東京や神戸にて後進を指導する他、各地で演奏会を開催している。

2002年鎌倉市生まれ。

第89回日本音楽コンクールピアノ部門第1位及び野村賞、井口賞、河合賞、三宅賞、アルゲリッチ芸術振興財団賞受賞。第44回ピティナ・ピアノコンペティション特級ファイナル入選。第2回ベヒシュタイン・ジャパン主催ノアン・コンクール第1位、ノアン賞受賞。ノアン・フェスティバルショパンに出演。かながわ音楽コンクールでコースピアノ部門とピアノ部門の両方でコンクール史上初の同年二冠(どちらも最優秀賞)を果たす。

これまでシレジア・フィルハーモニー管弦楽団、プリマヴィスタ弦楽四重奏団、神奈川フィルハーモニー管弦楽団、東京交響楽団、東京フィルハーモニー交響楽団と共演。

NHK Eテレ「クラシック音楽館」、NHK FM「リサイタル・パッショ」に出演。

東京芸術大学音楽学学部附属音楽高等学校を経て、宗次徳二特待奨学生として東京芸術大学音楽学部2年に在学中。現在、東誠三、日比谷友妃子の両氏に師事。



山縣 美季
(ピアノ)



川添 文
(ピアノ)

1991年生まれ。清泉女学院高等学校を卒業後、東京芸術大学に進学、同声会賞、調律師新人協会賞を受賞して卒業。同大学院修士課程を、芸大アカンサス賞、芸大クラヴィーア賞を受賞して卒業。2019年、Hastings国際コンクールセミファイナリスト(イギリス) 同年、Brescia国際コンクールファイナリスト(イタリア) 第19回~26回かながわ音楽コンクール連続8回本選出場。総合二位、最優秀賞、優秀賞、かながわトヨタ賞、キタモト賞、コンチェルト賞等多数受賞。第3回ショパンコンクールインアジア アジア大会銀賞。第33回ピティナピアノコンペティションG級ベスト4賞。第8回北本ピアノコンクール大学生部門第1位。第5回横浜国際コンクール大学生部門第2位。第28回かながわピアノコンクールシニアピアノ部門第1位、コンチェルト賞。2013年、東京芸術大学モーニングコンサートに出演。プロコフィエフ作曲ピアノ協奏曲第2番を芸大フィルと共演。2014年、東京芸術大学同声会賞受賞者コンサート、調律師新人協会賞受賞者コンサートに出演。2019年、ニース夏期アカデミーにて、選抜コンサートに出演。その他、JTホールでの期待の音大生によるアフタヌーンコンサート、第8回若い芽のコンサート、表参道カワイジョイントリサイタル等様々なコンサートに出演。これまでに日比谷友妃子、青柳晋、エヴァ・ポヴォッカ、アンヌ・ケフェレック、川田健太郎、秦はるひの各氏に師事。室内楽を古賀慎治、江口玲、大友肇の各氏に、連弾を角野裕氏に師事。ピアノソロだけでなく、伴奏ピアニストとしても幅広く活動中。後進の指導にも力を注いでいる。